

めぐみ 慈恵

鎮西敬愛学園通信

No. 71 2017年 夏号

敬愛幼稚園／敬愛中学校／敬愛高等学校

〒800-0035 北九州市門司区別院6番1号

中・高 TEL 093-381-3537 FAX 093-391-8049

幼稚園 TEL 093-371-2267 FAX 093-391-9385

敬愛小学校

〒800-0057 北九州市門司区大里新町11番7号

TEL 093-381-0611 FAX 093-381-0601



いっしょ

自分とは違う価値観の人と接するのが
一番自分を成長させる

武田双雲

人は誰しも、社会の中で生きています。そしてその社会には、自分とは違うさまざまな人たちが暮らしています。それぞれの個性が集まり、支え合い助け合って、社会が成り立っているのです。

しかし私たちは、他者との違いをなかなか受け入れることができません。偏見や差別、争いの絶えない現実がそれを物語っています。すべてにおいて同じ価値観を持つ人など、どこにもいないのですから、違いを理由に相手を否定し遠ざけてしまえば、結局私のまわりには誰もいなくなってしまうでしょう。

それはつまり、私がこの世界においてかけがえのない存在であるということです。他の誰でもない、私が私であるということ。その重みをしっかりと受け止めていきたいと思えます。そのことに心から領けたとき、違いを否定するのではなく、あらゆるいのちを、唯一無二の存在として大切に思う気持ちが生まれてくるのではないのでしょうか。

私たちは、「すべてのいのちがそれぞれに等しく尊い」という、いのちの尊厳において共通の基盤に立つがゆえに、お互いの違いを尊重し、その違いを認め、受け入れていくことができるのです。そしてそのとき、私が今まで知らなかった新しい世界に出遇えるのだと思います。人生は出遇いの連続です。それは、新しい価値観との出遇いでもあります。一つひとつの出遇いを通して私が私になっていく、その過程を成長と呼ぶならば、私たちはいつまでも成長していくことができる存在でいられるでしょう。

中学・高校体育大会



6月11日(日)に体育大会が行われました。直前まで心配されていた天気も、体育大会当日は嘘のように晴れ、生徒たちは最後まで一致団結し、競技や応援に励んでいました。また、今年度のテーマである「継ぐ最高の輝き」のもと、生徒一人一人が応援団や実行委員会を含めたそれぞれの役割を楽しみながら全うする姿は、最高の輝きを放っていました。

生徒たちは、限られた期間の中で、時間を最大限に使い、準備や練習に取り組んできました。時に壁にぶつかりながらも、来てくださる方の笑顔のためにと努力し続けてきた生徒たちにとって、この体育大会は忘れられない思い出になったようです。

今年度の体育大会は、これまでにない新しい取り組みや新競技の追加もありました。どれも新しい挑戦で、どうなるのか心配でしたが、その不安を一掃するように、生徒たち自身が今年の体育大会を盛り上げていってくれました。これから創立100周年に向かっていく鎮西敬愛学園に、新たな歴史を刻んだ体育大会であったと思います。

生徒たちは、限られた期間の中で、時間を最大限に使い、準備や練習に取り組んできました。時に壁にぶつかりながらも、来てくださる方の笑顔のためにと努力し続けてきた生徒たちにとって、この体育大会は忘れられない思い出になったようです。

生徒会長 原田 佳代子



私にとって、今年度の体育大会は最大の賭けであり、奇跡の連続でした。私は今までにリーダー経験がありませんでした。周りには、過去にリーダー経験をしてきた人たちがばかりで、正直に彼らが羨ましかったです。それでも、私は相当負けず嫌いな性格なので、自分にしかできない仕事をひたすら模索しました。たどりついたのは、「全校生徒を自分が全力で楽しませる」というアイデアです。私は実行委員長の挨拶で、芸能人のギャグを取り入れて、全校生徒が楽しめる雰囲気づくりを徹底しました。

私が活動を続けられたのは、実行委員、生徒会役員、そして何よりも全校生徒の皆さんの支えがあったおかげだと思っています。誰かのために創り上げ、誰かのために働くことがこんなにも幸せなことであるとは思いませんでした。「誰かのため」という言葉は、自分の周りの人たちを笑顔にさせてくれるし、自分の可能性を最高に輝かせてくれる素晴らしい言葉です。感動の軌跡を歩んできた全校生徒の笑顔を見てみると、実行委員長という大役のやりがいを実感し、お世話になった敬愛に最高の形で恩返しをすることができました。

体育大会実行委員長 中嶋 岳



中高の特色ある教育活動特集

敬愛中学・高等学校では、将来の目標に向かって努力できる生徒の育成を目指し教育活動をおこなっています。今回は、様々な特色ある教育活動の一部をご紹介します。

中学 総合的な学習

中学3年生の「総合的な学習」において、教育や医療、薬剤、映像、服飾など全21の分野に分かれ、クラスの枠を超えた24のグループが、その分野の課題点や問題点について調べ学習を行いました。さらには、その解決策を提案し、解決策を実施することによる影響や阻害要因などについて、プレゼンテーションをしました。

どの班もしっかりと調べ、素晴らしいプレゼンテーションが出来上がりました。まずは各教室においてプレゼンテーションの予選を行い、審査の結果8グループが決勝に進出しました。

決勝では、緊張した空気の中、伝わりやすくなるように工夫をしながら、堂々と発表をしてくれました。決勝の審査は、各班一台のタブレットを配布し、審査結果が即時に発表できるようにしました。次に、優勝した班の生徒の感想文をご紹介します。



私たちが今回のプレゼンテーションで意識したことは、3つあります。1つ目は前を向いて話すことです。原稿を読む

ときには、下を向いてしまいがちですが、80人以上がいる広い教室で声を遠くまで届けるために、前を向いて話す練習をしました。2つ目は文章の構成です。聞き手のわかりにくい専門用語などは、最後に用語の説明を加え、わかりやすくしました。最後は、発表するときの笑顔です。本番は緊張しますが、笑顔で話すことで声のトーンが上がります、聞き手に届きやすくなります。実際に、本番ではとても緊張しましたが、プレゼンテーションが終わりさらに優勝もでき、とても達成感を感しました。

また機会があれば、レベルアップしたプレゼンテーションに挑戦したいです。

三浦 乃愛(敬愛小学校出身)



北九大体験バスツアー

高校1年生全員を対象に、北九州市立大学(ひびきの・北方キャンパス)訪問を企画しました。

実際に大学のキャンパスへ足を運び、大学関係者から説明を受け、大学の環境・設備などを見学することで、大学とはどういうところなのか、他の大学を調べていく際の視点はどこかなどを学ぶ機会となりました。大学の食堂で昼食を食べたりもしました。

今後、自分の将来をしっかりと考え、次年度の文理選択につなげてもらえればと思います。



高2 龍谷アドバンスト・プロジェクト

本校は浄土真宗本願寺派の関係学校で組織される龍谷総合学園グループに属していて、毎年、高大連携事業「龍谷アドバンスト・プロジェクト」に高校2年生が参加しています。

今年は「仏教」「法学」「経営」の3つのテーマに分かれて、大学の先生の講義をe-learningで受け、その内容をもとに各グループでレポートにまとめました。そのレポートの中で、大学の先生方から優秀と認められたグループは、京都の龍谷大学で教授や学生たちのアドバイスを受けながら、プレゼンテーション発表を行います。今年度も敬愛のチームが龍谷大学への切符を手に入れました。学び多き時間を過ごして、素晴らしいプレゼンテーション発表になることを期待しています。



小学校スクールライフ

6年生 修学旅行 (5月29日～31日)

1年生 宿泊研修 (7月5日～6日)

6年生は修学旅行で大阪・奈良・京都を訪れました。特に京都では、西本願寺を訪れ、伝灯奉告法要参拝式へのご縁を頂きました。この法要は、親鸞聖人から数えて第25代となる専如ご門主に、「浄土真宗のみ教え」が伝えられたことを、仏祖の御前に奉告する法要です。子どもたちはこのご縁を通して、報恩感謝の気持ちの大切さを改めて振り返ることができました。姉妹校の龍谷大学では、留学生との交流会を行いました。子どもたちは英語でコミュニケーションをとり、「福岡の良さ」をiPadを使ってプレゼンテーションも行いました。ノルウェーの留学生から「積極的に話しかけ、歩み寄ろうとする子どもたちに関心しました。とても楽しい時間だった」と感想を頂き、本校児童も「海外に行つて、もつと色々な文化を勉強してみたいな」と思い出に残る時間になったようです。実に学びの多い2泊3日の修学旅行となりました。



山口県にて、1年生の宿泊研修を行いました。最初の訪問地は秋吉台サファリランド。動物との触れ合いを通して、いのちの尊さや温もりを感じることができました。その後、角島の美しい自然を体感し、西長門リゾートホテルでテーブルマナーを勉強しました。わからないことは積極的にホテルの方に丁寧な言葉で質問することができ、小さな紳士・淑女としてのマナーを身につけることができました。

翌日は、やまぐち県酪乳業株式会社へ見学に行き、牛乳について勉強しました。「日頃飲んでる牛乳は、こんなに手間をかけられているんだ」と沢山の新しい気づきがあったようです。入学して約3ヶ月、大きく成長している1年生。子どもたちにとって充実した研修となりました。

特集 敬愛の教育 オールイングリッシュの英語キャンプ

7月23日(日)から2泊3日、宗像市にあるグローバルアリーナにて、4・5・6年生希望者対象英語キャンプを開催しました。2回目を迎える今年度は、昨年度の倍近くに当たる41名の児童が参加し、3日間、英語だけを使った生活を送ってきました。

約6人グループにネイティブが2人ついて、歌ったり、踊ったり、ゲームしたりと楽しみながら英語学習を行いました。このキャンプは、日頃学校で勉強している英語学習の発表の場となり、児童からは自然に英語が出ていました。特に人気だったのが、食事の時間のスタッフとの交流やダンスパーティー、キャンプファイヤーでした。最終日、子どもたちはいっぱい英語を使って充実した笑顔の反面、スタッフとの別れの寂しさでうつすらと涙を浮かべていました。



幼稚園通信

夏祭り

7月22日(土)に夏祭りを開催しました。今年は天気にも恵まれ園庭で行うことができました。

浴衣や甚平で盆踊りを踊ったり、父母の会主催の出店していただいた夜店を楽しむ姿もありました。今年は40周年で職員もはつぴ姿で夜店のお手伝いをしました。

卒園児さんも沢山遊びに来てくれ、元気な姿を見せてもらいました。花火も上がり盛り上がりしました。ご来園してくださいました皆様、ありがとうございました。



年中組 お泊り保育



7月20日(木)・21日(金)に年中児がお泊り保育をしました。開園以来この時期に、年中児が幼稚園に泊まりみんなで過ごす伝統となっています。カレー作りやスイカ割り、プール遊びや花火、キャンドルサービスとお楽しみが盛り沢

山ありました。

初めて保護者の方と離れて過ごし不安いっぱいに参加したお友だちもいましたが、帰りには「楽しかった!」と笑顔で出来事を話す姿もありました。一泊二日のお泊まりを通して大きく成長したようです。



敬愛幼稚園からのお知らせ

第40回 運動会

9月24日(日) 9時~14時

雨天時 10月1日(日)

鎮西敬愛学園のグラウンドで行います。

未就園児・卒園児のプログラムも用意しています。



作品展・バザー

10月22日(日)10時~14時

子どもたちの作品展示、保護者の方の手作り品、到来品、食料品販売を行っています。

すべて事前予約等は必要ありません。皆様のご来園をお待ちしています。

お問い合わせ: 敬愛幼稚園 (093-371-2267) まで

プール遊び

6月~9月は、幼稚園の屋上にあるプールで水遊びを楽しんでいます。暑い日には水遊びが大人気です。水が苦手なお友だちも少しずつ水に慣れ、ワニ歩きや顔をつけられるようになったお友だちもいます。今年も夏ならではの遊びを全力で楽しみました。



法話

浄土真宗本願寺派
古法寺（北九州市）住職

長岡厚師



煩惱にまなこさえられて
摂取の光明みざれども

大悲ものうきことなく
つねにわが身をてらすなり

『高僧和讃』

この御文は親鸞聖人がお示し下さいました、数多くの「ご和讃」から一つです。和讃とは「和語讃嘆」という意味で、漢文の経文を七五調の和文でやわらげ、仏や菩薩の功德、祖師高僧方のご功績を讃嘆したものです。

さて、この「ご和讃」の内容ですが、煩惱によって、眼をおおわれて（この場合、心の眼という意味も含まれていると思います）、阿弥陀さまのすくい光が見えなくなってしまう、でも、大悲の阿弥陀さまは、飽きる事なく見捨てる事なく（ものうきことなく）、つねに私を照らして下さい、という内容です。

私の眼は、私の損得、都合でしか

世界を見る事ができません。「自己中心」という言葉を耳にしますが、私は、私の世界観で、他を否定し、他を裁き、他を攻撃し、自分の世界観を肯定しているような生き方です。また、そのような自分の姿とは、自覚のない裁きや攻撃の「行い」、「言動」、「心」など自らの「業」に繋がれ、引きずられ・・・時には快適に思い、時には頭を抱えている有様です。

しかしながら、阿弥陀さまの大きな慈しみの光は、止まることなく、休むことなく、いつでも、どこにいても、この私を照らして下さい、私が気付こうが気付くまいが、つねに、つつみこみ、案じているのです。

以前話題になった『佐賀のばいばあちゃん』（著者：島田洋七さん）という本の中に、運動会の出来事が書いてありました。楽しいはずの運動会も、おばあちゃんと二人で貧しい生活をしている洋七少年の家族は誰も来ません。弁当も梅干しと生姜だけが入ったものでした。友達は、自分の家族と一緒に馳走を食べようと誘いますが、洋七少年はそれを通りません。賑やかな校庭を避けて教室で一人、こっそりと弁当を食べようとしたその時、担任の先生が教室に入ってきて、「自分はお腹が痛いので、おまえの弁当と替えてくれ!」と言います。先生の弁当と交換した洋七少年は、今まで食べた事もない美味しいお弁当を頂きました。翌年も、また次の年の運動会でも、担任は「お腹が痛くなった」と言って洋七少年の弁当と豪華な弁当を交換しました。ある時何気なくその事を家で話しました。おばあちゃんは「本当の優しさとは、気づかずに届けることだ」と教えました。

「業」に縛られ、振り回されている私の姿を指摘し、指導者として教育する如来さまではありません。変えること、変わることが出来ない私の罪深さを、責めることなく、指摘することなく、ただ「そのままいよ! かならず救う」と、つねに私を照らして下さい、阿弥陀さまの光が届いているから、自らの姿を振り返り気づかせて頂く事ができるのです。どうかかしなくては! と考えさせて頂く事ができるのです。有難い事です。

注目の生徒コーナー

新生徒会長メッセーじ

本年度、敬愛高校の生徒会長を務めさせていただき、2年3組の片山航大です。私は学校以外でもボイスカウトなどで様々な経験をしてきました。今、その経験を活かす



ときが来たと考えています。敬愛高校は、助けてくれる仲間がいたり、相談すれば親身になって聞いてくれる先生方がいたりします。私は、良い伝統は受け継ぎ、変えればもっと良くなるという点は改善していきたいと考えています。その為には、今以上に先生方や生徒、たくさんの方々の手助けが必要です。生徒会執行部9名が一年間全力で走っていきます。今はまだ、力不足だと思いますが、良い意味で変わったと言われるような「変化の年」にしていきたいと考えています。一人でも多くの生徒が輝けるような学校にします。私自身もこれまでの自分を変えて、全力で精進していきます。どうぞ一年間よろしくお願いします。

女子柔道部 金鷲旗3位

7月21日（金）〜24日（月）で、平成29年度金鷲旗高校柔道大会がマリンメッセ福岡で行われました。女子柔道部は金鷲旗3連覇の



かかった大会でしたが、準決勝で夙川学院に1勝3敗1分で惜しくも敗れ、3位という結果に終わりました。来年の金鷲旗も、熱い戦いが見られることを楽しみにしています。女子柔道部の今後の活躍を応援しています。

卒業生からのメッセージ

平成18年度卒業 岡倉建郎 さん



敬愛高校卒業、慶應義塾大学の法学部政治学科に進学。
住宅会社や広告会社に勤務しクリエイティブ・プロデューサーに。現在はカリフォルニア大学に留学。

く変え、誰もが経験したことのない、想像を超える未来で私たちは生きていくことになります。親も先生も誰も答えを知らない社会において、既存の教育システムだけでカバーできる領域は非常に限られています。だからこそ自らの力で学校という限界を超えなければいけません。

例えば、英語学習。学校の教材のような綺麗で聞き取りやすい英語だけにしか対応できないと困ったことになりました。容赦ないスピードで話すネイティブ、独特な訛りがあるバイリンガル。洋画やTEDなどのリアルな教材を自分で選ぶことで、実践的な英語を学ぶことができました。そして英語を通じて未知の世界を知ることができました。

自分という人間に正しく向き合おう

学校を超えて社会について知ることと同じくらい大切なこと。それは、自分自身を知ること、自分自身が何に感動して何に喜びを感じるかを確かめることです。高校時代の月に1回の愛楽会でのお話は、自分自身のベースにある何かを見つけるうえで、貴重な経験でした。生命、人生、家族、友人、社会。ひとつひとつの物事に心を開き、素直に向き合

学校という限界を超えよう

学校教育は生きていくうえで必要なことを教えてくれるわけではありません。これから先、AIやロボティクス、遺伝子工学の進歩、そして人口動態は社会の在り方を大きく



ニューヨーク・タイムズスクエア



色彩と喧騒に包まれるハノイの街並み

う姿勢は、自分自身にとつての幸せを見つけるための大きな助けになっていると思います。

未知の人、経験、世界に挑戦できることが、私たちの世代の楽しみだと思えます。未来を創る若い世代として共に頑張りましょう。Facebookなどでのコンタクトも歓迎です。

理科学研究部 缶サット甲子園全国大会出場

理科学研究部 缶サット甲子園全国大会出場

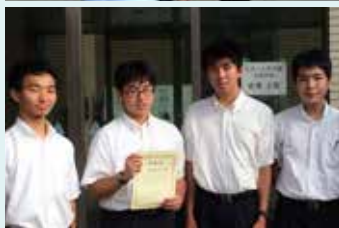
ロボットコンテスト優勝

7月17日(月)に九州工業大学にて行われた缶サット甲子園九州大会で理科学研究部が優勝し、8月27日(日)〜29日(火)に千葉県の日本大学で行われる缶サット甲子園全国大会に出場が決定しました。

缶サット甲子園とは、JAXA宇宙飛行士の山崎直子さんが実行委員会会長を務める「理数が楽しくなる教育」主催の大会です。作成した空き缶サイズの模擬人工衛星を、モデルロケットで上空100メートル程度まで打ち上げます。落下してくる間に、模擬人工衛星に取り付けたセンサーの数値を読み取り、解析したデータを元にプレゼン発表を行う大会です。どのようなミッションを模擬人工衛星に持たせるかは学校によって異なり、よりクールなミッションを実現できるかがポイントとなります。

また、7月23日(日)に九州工業大学で行われた高校8校によるロボットコンテスト(RoboSTEAM in 北九州)に、理科学研究部は、中学1年生チーム・中学2年生チーム・高校生チームが出場し、高校生チームが見事優勝を果たしました。

理科学研究部の全国大会でのさらなる活躍を応援しています。



オープンスクール日程



敬愛小学校

8/26 土 敬愛模試・入試説明会

9:00 受付 / 9:30 開始 / 11:15 終了予定

敬愛の先生が作成する模試問題にチャレンジ！保護者対象の入試説明会も同時開催いたします。対象：年長児・保護者 会場：敬愛小学校

申込方法

8/23 までに、ホームページ・お電話・申込み用紙のいずれかの方法にてお申し込み下さい。※電話受付 9:00～16:00 土曜は正午まで 日曜・祝日・8/7～8/21 はのぞく

9/28 木 授業見学・学校説明会

10:00 受付 / 10:20 開始 / 12:20 終了予定

事前受付：前日までに WEB・お電話にてお申し込み下さい。



敬愛中学校

10/1 日 敬愛模試・入試説明会

敬愛の先生が作成する模試問題（国語・算数）にチャレンジ！保護者対象の入試説明会、そして【特任講師】的場亮先生による特別講演会も同時開催いたします。

申込方法

9/15～9/22 の期間に、ホームページ・お電話・申込み用紙のいずれかの方法にてお申し込み下さい。※電話受付 9:00～16:00 土曜は正午まで 日曜・祝日はのぞく



敬愛高等学校

11/5 日 入試説明会・入試突破講座

今年からの新企画！入試問題チャレンジ講座と基礎力養成講座の2つから、自分の希望に合わせて受講できます。入試に向けて実力アップ間違いなしの講座です！

申込方法

北九州市・下関市・行橋市・京築地区の各中学校には後日、担任の先生にお申込み用紙をお届けします。上記以外の中学校の方は、お電話・ホームページにてお申し込み下さい。



昨年度
大好評

9/16 土 授業見学・学校説明会

10:00～12:20

※お申し込みは前日までに電話にて

★敬愛の学力アップの秘訣が分かる学校説明

★的場亮先生（元有名塾 No.1 講師）による特別講演会「プラス30点の受験の秘訣!!」

※塾講師時代に生徒達を受験成功へ導いた秘訣を特別講演



的場亮先生

学校保護者会教育講演会

7月7日（金）に学校保護者会教育講演会を、リーガロイヤルホテル小倉にて行いました。教育講演会のご講師に、相愛中学・高等学校校長の安井大悟先生をお招きして、「子どものいのち」というテーマでお話をいただきました。いじめの本質は、大人の姿勢にある。道徳の教科化などでは到底解決すべくもない。仏さまの知恵と慈悲に、願われて救われていく世界に出遭つてこそ、ついつい人間の物差しで物事を見てしまう、はかつてしまう煩惱具足の私たち自身の姿に気づき、仏さまのものさしで見える世界を垣間見、思いを巡らせていくことができる。そのいのちの真実に向き合うことが大切なのだ、改めて気づかせていただく講演会でした。



安井大悟先生

敬愛祭 (9/10) に向けて

敬愛祭実行委員長を務めます、高校2年1組の高吉星奈です。今年の敬愛祭テーマは、体育祭テーマを引き継いで「継ぐ最高の輝き」です。今年の敬愛祭は、ステージ発表、クラス展示、校内装飾、美化など、様々な面において、来校者の皆さんにより楽しんでいただけるよう、これまでで最高のクオリティを目指しています！そのため各実行委員は、昨年の実行委員から熱心な引継ぎを受け、夏休み期間から全力で準備に励んでいます。



高吉星奈